

青年海外協力隊員が出発前に市長にあいさつ

青年海外協力隊員として派遣される阿部典子さん(26歳)が、6月13日(水)市役所を訪れ、野田侃生市長に出発のあいさつをしました。

阿部さんは国東市民病院の理学療法士で、約1ヵ月間の語学研修の後、8月から2年間の予定でベトナムへ派遣されますが、今回の派遣は国東市職員としては初となります。

現地ではトゥインクアン市にあるトゥインクアン省総合病院に勤務し、理学療法士として同僚への助

言や患者へのリハビリ訓練などに携わります。

野田市長が「健康に気をつけて頑張ってきてください。」

と激励。阿部さんは「これまでの経験を生かして全力で頑張ります。」とあいさつしました。



▲野田市長に出発あいさつに訪れた阿部典子さん

災害に備えて防災パトロール・合同災害警備訓練を実施

◇ 防災パトロール



▲市内の危険箇所を調査する関係者

6月13日(水)午前9時から、市内の災害危険地域の防災パトロールが行われました。パトロールには、市役所・県東部振興局・県国東土木事務所・消防団・自衛隊・国東警察署・市消防本部などから関係者36名が参加し、土砂崩れや堤防決壊、土石流などの恐れがある溜池など5ヵ所の現地調査を行いました。それぞれの現地では、市や県の職員から各危険箇所の現状や今後の対策についての説明がされ、入念に現状の確認を行いました。

調査終了後、アストくにさき会議室で判定会議があり、危険度が高い順にABCでランク付けをし、今後の対応策について話し合いをしました。

◇ 警察・消防が合同災害警備訓練

6月19日(火)午前10時から、国東町浜崎の国東陸上競技場南側空地で、警察・消防との連携強化と救助技術の向上を目的とした、警察・消防合同災害警備訓練が行われました。

訓練には、国東警察署、国東市消防本部から28名が参加。周防灘を震源とする震度6強の地震が発生し「大津波」の津波警報が発表された、との想定で実施されました。

住民の避難誘導や倒壊した家屋から被災者を救出する救出救助訓練等が行われ、災害発生時の警察・消防の連携を確認しました。

なお、富来小学校3年生22名が訓練を見学しました。



▲土に埋まった車から被災者を救出する救出救助訓練

頑張る地場産業

県議会がスターコックス(株)を行政視察

6月13日(水)に大分県議会商工労働委員会に所属する県議会議員の皆さんが、国東町小原の「スターコックス株式会社」(利行眞一代表・25名)を行政



▲熱心に視察する議員の皆さん

視察しました。同社は、地震対策用の建築基礎ゴムの特許を取り、その生産をしています。議員の皆さんは会議室で代表の説

明を受けた後、工場内の見学をし、利行代表や山田部長の話に熱心に耳を傾けていました。

利行代表の話。「頑張って地域経済を支えている地場産業について、行政・県議会の皆さんが注目してくれるのはありがたいことです。私もやる気のある社員をもっと雇用し、さらに会社を伸ばしていきたいと思っています。」

「市報くにさき」では、地場企業からの情報提供をお待ちしています。

問い合わせ 企画課広報公聴係

TEL0978@1111 内線235・236